

中野えびす講 盛況に開催

中野えびす講が11月11日(土)・12日(日)に開催されました。11日(土)は、恒例の「100人えびす大行進」が行われ、市街地各所で七福神による大判小判の振る舞いが行われ、福を求めて大勢の方で賑わいました。中野陣屋前広場公園のステージでは、「えびす講ダンスフェス2017」が行われました。14組が参加し、日頃の練習の成果を披露され、会場内は歓声や拍手に湧きました。

北信濃ふるさとの森文化公園では、「花火大会」が行われ、市内企業からご提供いただいた花火が、晩秋の夜空に大輪の花を咲かせました。12日(日)は、「平岡太鼓クラブ若鷹・和太鼓一道」、「ふるさと太鼓」、「信州中野高社子供太鼓」の皆さんによる迫力あふれる演奏が行われました。両日を通して中野陣屋前広場公園及び周辺では、「えびす市」、「はたらく車」の催事が行われました。「えびす市」では13店が出店して販売・PR



を行いました。「はたらく車」では、建設車輛(協力：中野市建設業協会)、高所作業車(協力：中野電機工業(株)、消防車、消防救助工作車、救急車(協力：岳南広域消防本部)、並びにパトカー(協力：中野警察署)の試乗・展示が行われ、子ども達には大変人気でした。本年度の「信州中野おごっそフェア」・「中野えびす講」に際し、多大な寄付並びに花火の提供を賜りました市内企業の皆様、並びに催事実施にあたりご協力いただきました企業・団体の皆様により、成功裏に終了することができましたこと、改めて御礼申し上げます。

☆期間中の人出 13,000人
11日(土) 8,000人
12日(日) 5,000人

須坂・飯山・信州中野商工会議所 女性会合同セミナー実施

11月14日に飯山、須坂、信州中野の3商女性会主催による若手後継者等育成事業セミナーを割烹柳長大ホールにて、開催いたしました。

講師に、相続遺言専門行政書士の佐山和弘先生をお招きし、「大切な資産・事業を円滑に引き継ぐために 経営者と奥様がすべきこと」という演題でご講演頂きました。

始めは、遺言書についてのお話でした。「私は、いつも持ち歩いていきます。」と先生が取り出したのは、なんとコピースターの裏面に書かれたものでした。民法に定められた4つの条件が満たされれば、遺言書として認められるそうです。そして、先生が上着を脱がれると、なんとワイシャツの背中にも同じ文面の遺言書が。これには、会場も大爆笑でした。また、遺言は効力がなく自分が死ぬために書くものに対し、遺言書は効力があり残される者のため、これから自分が生きていくため書くもので、実際に公正証書として遺言書作成された方々は、

飛び切りの笑顔で私はこれから〇〇がしたいと話されるそうです。

わざわざ遺言書を残さなくても、と思われる方もいらつしやると思いますが、相続の怖いところは、相続権のある本人がその気がなくても、周りの人間が「たつぷりと貰って来いよ」と応援団になることで気持ちが変わり相続問題がエスカレートしていくこと。最後は裁判になることもあるそうです。そうならない為にも事業をされている皆さんはこんな遺言書を残せたらいいですね。とポイントを教えてくださいました。

- 第一条 事業後継者を誰にするのか
- 第二条 事業用資産の相続はどうするのか
- 第三条 前条の資産を相続するにあたっての条件
- 第四条 後継者以外の家族への相続分

さらに、家族との思い出やエピソード、遺言の理由、感謝の言葉などハートがたくさ



んこもった付言事項を付けるというそうです。お話の終わりに、頑固なあの人が遺言書を書きたくなるテクニクを教えていただきました。(なるほど！さつそく試してみます) 相続や遺言書など暗いイメージで捉えがちですが、先生の方かややすい解説と巧みな話術に事業継承の準備の大切さを考える良い機会となりました。講演会終了後、先生を交えて飯山、須坂、信州中野商工会議所の女性会会員で美味しい昼食をいただきながら交流を深めたこともご報告申し上げます。最後になりましたが、お忙しい中ご参加いただいた皆様本当にありがとうございました。(女性会理事 仁科智栄子)

商工会議所各種ダウンロードサービスが便利です。
会員情報各種変更届等 当所ホームページからダウンロードできます。(URLは表紙に記載)

企業と人

321

黒岩興業

代表 黒岩秀一さん



今回の企業と人は、先月11月号に新入会員として紹介されました中野市豊津（替佐）の黒岩興業さんをご紹介します。

黒岩興業代表の黒岩秀一さんは昭和41年に山ノ内町杵野生まれの51歳。中学卒業後に大工の見習いとして就業するものの、どうしても重機の運転や大型ダンプの運転がしたく職安を訪ねます。運よくちょうど旧豊田村の有限会社丸正建設が運転手の募集をしていたため面接に行くこととなりました。17歳の黒岩少年はその時、若気の至りでありましょう上田馬之助（古い！）現在ならカズレーザ（の金髪で行ったため、丸正建設の先代社長から「その頭、なんとかしろ！」と目を剥かれて気合を入

られたそうです。そこで床屋に行って丸坊主となり晴れて入社となりました。

若かりし頃の思い出としては、毎日社長がすぐ目を剥いて怒るの「とにかくおつかねかった」と懐かしそうにお話をされましたが、その厳しい指導のおかげで今の自分がいると感謝の言葉を述べていました。

重機や車両の運転はもとより各種土木工事に従事し技術の研鑽に努める中、仕事の面白みが分かり充実感のある毎日だったのでしよう。その姿を弟の秀人さんが見ていて後を追うように秀人さんも丸正建設に入社することになりました。

黒岩兄弟は先代丸正社長の恐ろしくかつ厳しくもあたたかい指導の下、めきめきと技術力を高め



ていきました。弟の秀人さんは特に石積みが得意で、フトン簞の職人としたら若手の中では他の追随を許さないほどの腕前とのこと。

入社以来33年丸正建設に奉公していましたが、先代社長が3年前に急逝したこともあり平成27年11月に一念発起し自ら事業を起し独立され、弟の秀人さんの他、甥っ子の高野大さん、紅一点の江尻美香さんの合計4名による少数精鋭で各種土木工事、建築基礎工事、除雪のオペレーターとして事業を展開しています。

昨今の建設業は人手不足が顕著です。特に現場における従事者は高齢化が進んでいます。現在において黒岩興業さんのような企業や人は大変貴重な存在です。前途洋々な黒岩興業さんの今後のご発展を活躍を期待します。

先月号の新入会員の顔写真があまりにも反社会的勢力のような顔写真だったことから、イメージダウンだと従業員みんなから非難轟々の黒岩代表でありましたが、普段の素顔はすでにお孫さんが一人いて大変にこやかで気さくな良い方です。

このやや無理のある満面の笑顔を見てください！
（インタビューー 小橋浩樹）

出会い処ときめき亭2017

当所青年部では、单身男女に素敵な出会いの場を提供しようと、「出会い処ときめき亭2017」を11月18日に今どきの筐にて開催しました。



今年で13回目の開催となり今回は、男女とも20歳〜40歳を対象に男性19名、女性19名の計38名の方が参加しました。

参加者の平均年齢は32・6歳で、いずれも真剣なお付き合いを考えた方々にご参加いただきました。

内容は、異性の全員と一人ずつ自己紹介をして自分をアピールし、印象確認カードを基に自分が気になる方、または異性から好感を持たれた方と積極的に会話をしていただけ、フリータイムでは軽食やお酒を楽しみながらコミュニケーションを深め、最後は意中の相手の番号を書いたカードを投票してお互いに同じ相手を選んだ場合にはカップル成立するというものでした。

最初は緊張していた参加者も時間が経つにつれ、徐々に緊張もほぐれ和やかなムードで進みました。今回は、3組のカップルが誕生しました。カップルにならなかった方の中にも電話番号やSNSの交換をするなど、素敵な出会いを見つけた方もいたようです。

最後に成立したカップルをはじめ参加者皆様のご多幸をご祈念申し上げます。

中野市製造業の景況調査の概況

平成29年7月-9月期(実績)
調査対象20企業

当市製造業の前年同期比業況判断D Iは、平成28年10-12月期から4期連続でプラス値となった。今回調査のD I値は20.0ポイントで、平成28年7-9月期調査と比較して30.0ポイント改善している。また、平成29年10-12月期の見通し業況判断D I値も20.0ポイントであることから、当市製造業は順調に回復をたどっている。

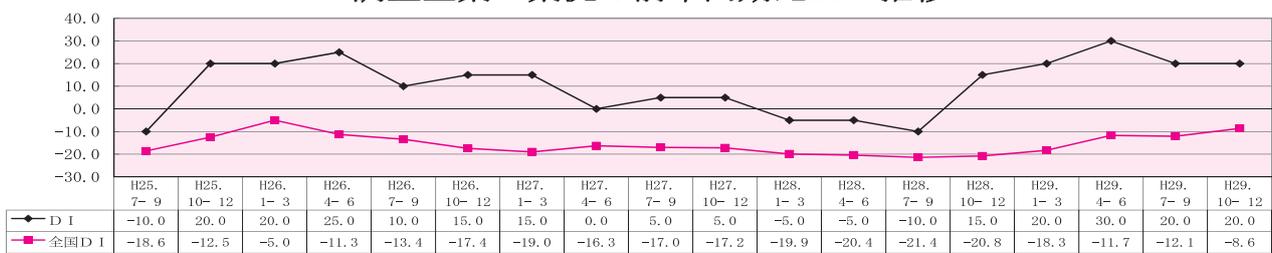
現在の業況は改善に向かっているが、当市製造業の業態は受注生産中心型が多く、完成品の生産が殆ど無いことから、国内メーカーの生産計画により、大きく業況が左右されることが常である。

国内需要が復調基調にあることに加え、円安の追い風を受けて輸出品が好調に推移している。今後、国内需要が大きく改善していくかは、メーカーの国内で使用する製品のみ国内で生産するスタンスの動向変化、平成31年10月の消費税率引き上げを含めて、不透明感がある。

業況判断では、対前年同期比で調査企業20社中「好転」が8社(40.0%)、「不変」が8社(40.0%)、「悪化」が4社(20.0%)と回答している。また、今期の水準における業況判断は、「良い」が9社(45.0%)、「ふつう」が9社(45.0%)、「悪い」と回答した企業が2社(10.0%)である。

業況判断(前年同期比)	好転	不変	悪化	D I
H29.7月-9月	8社(40.0%)	8社(40.0%)	4社(20.0%)	20.0ポイント
H28.7月-9月	5社(25.0%)	8社(40.0%)	7社(35.0%)	△10.0ポイント

調査企業の業況の前年同期比DIの推移



業況判断(水準)	良い	ふつう	悪い	D I
H29.7月-9月	9社(45.0%)	9社(45.0%)	2社(10.0%)	35.0ポイント
前回調査:H29.4月-6月	3社(15.0%)	14社(70.0%)	3社(15.0%)	0.0ポイント

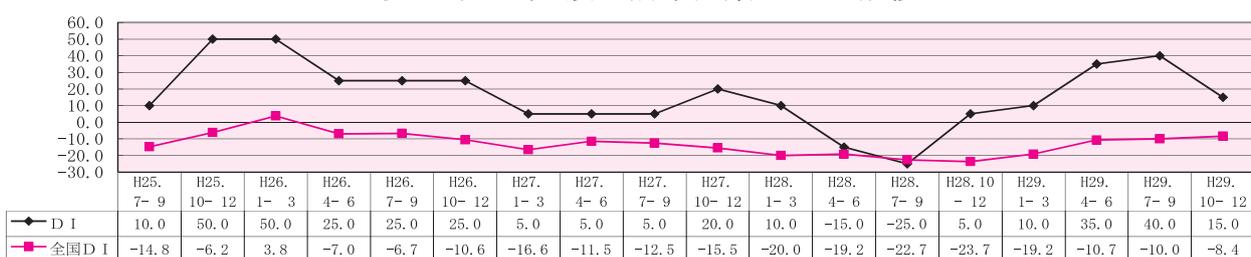
1 売上の動向

売上額の前年同期比D Iでは、「増加」が11社(55.0%)、「不変」が6社(30.0%)、「減少」が3社(15.0%)と回答している。受注数量の前年同期比D Iでは、「増加」が9社(45.0%)、「不変」が8社(40.0%)、「減少」が3社(15.0%)と回答している。

売上額、受注数量のD I値が大幅に改善している。また、受注残D I値15.0ポイント、引き合いD I値20.0ポイントと両D I値もプラス数値であり、前年同期と比べ受注状況は改善している。

売上額(前年同期比)	増加	不変	減少	D I
H29.7月-9月	11社(55.0%)	6社(30.0%)	3社(15.0%)	40.0ポイント
H28.7月-9月	5社(25.0%)	5社(25.0%)	10社(50.0%)	△25.0ポイント

売上(加工)額の前年同期比DIの推移



贈り物やお返し...何にしようか迷った時は

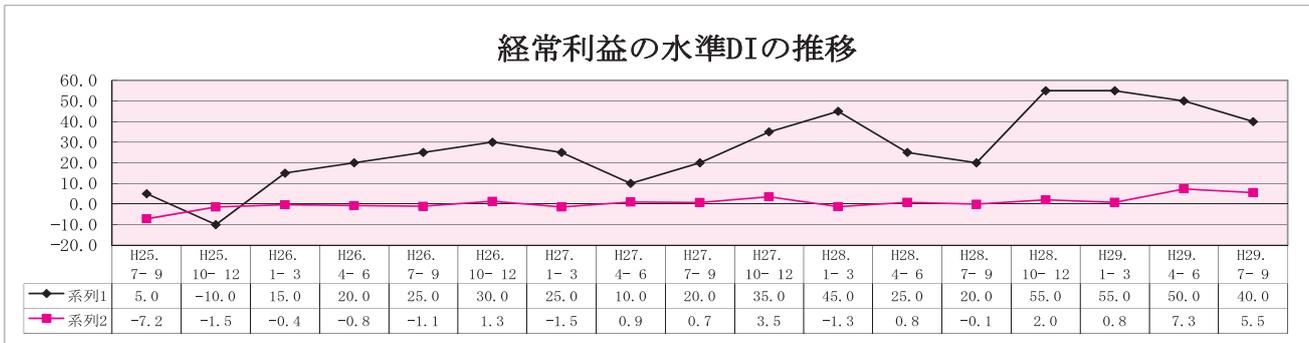
中野市内約270店で使える商工会議所発行
共通商品券が便利です。

2 利益の動向

経常利益の水準D Iは、「黒字」が9社(45.0%)、「収支トントン」が10社(50.0%)、「赤字」が1社(5.0%)と回答している。

残業代の増加による「人件費の増加」、円安による「原材料価格の上昇」で、利益率は下がっているものの、受注量の増加、経費節減、生産性の効率化の効果もあり、利益確保できている企業が多い。

採算(水準)	黒字	収支トントン	赤字	D I
H29. 7月 - 9月	9社(45.0%)	10社(50.0%)	1社(5.0%)	40.0 ^ポ イト
前回調査:H29. 4月 - 6月	11社(55.0%)	8社(40.0%)	1社(5.0%)	50.0 ^ポ イト



3 経営上の問題点

「従業員の確保難」とする企業が10社(50.0%)と半数の調査企業が挙げている。また、「熟練技術者の確保難」を挙げる企業が4社(20.0%)と人手不足が問題点であると同等する声が多数ある。

消費者の購買行動が多様化している中で、更に厳しい吟味・選別の上に決定若しくは買わないとする選択もあること、メーカーの仕様変更が多々あることからの「製品ニーズの変化への対応」が9社(45.0%)あった。「生産設備の老朽化」を挙げた企業も多く調査対象企業20社中8社(40.0%)ある。

4 見通しについて

円安を受けて輸出向け製品受注が好調なこと並びに国内経済が回復基調にあることから調査対象企業の、見通し売上額D I値は20.0^ポ イト、受注数量D I値が30.0^ポ イトとなっている。しかしながら、円安のデメリットである原材料高、人手不足による残業代の増加などにより、収益確保に一抹の不安が残るところである。

なお、業況が前年同期(平成28年10-12月期)と比べて「好転」と回答した企業は7社(35.0%)、「不変」とする企業は10社(50.0%)、「悪化」とした企業が3社(15.0%)である。

※D Iとは業況判断指数で「良い」、「ふつう」、「悪い」の比率を出し、「良い」と答えた割合から「悪い」と答えを引いた指数。

新 入 会 員 の ご 紹 介

平成29年12月

かぶなが の かんきょう ほぜん センター
事業所名: (株)長野環境保全センター

代表者名: 河田 睦 (かわだ むつき)

所在地: 中野市大字立ヶ花855

TEL: 0269-24-7331

業 種: 廃棄物処理業、一般建設業、金属くず商、古物商

コメント: 実は平成14年5月より中野事業所として既に中野市立ヶ花に拠点を新設し業務展開しておりますが、中野市内の家庭ごみ収集業務を中野市より受託してからもっと中野市及び中野市民の



皆様や中野市内にある事業者様に貢献したいとの強い思いから弊社本社を長野市から中野市立ヶ花に移した次第です。ごみ収集、遺品整理、産廃処理、解体工事などでこれからもっと中野市民の皆様や事業者様に貢献できるように努めます。

たけだ せつび

事業所名: 武田設備

代表者名: 武田陽介

(たけだ ようすけ)

所在地: 中野市柳沢544-1

TEL: 0269-38-1013

業 種: 配管設備、融雪設備

コメント: 初めまして、武田設備の武田陽介です。

水道設備の他、遠赤外線



融雪工事をさせて頂いております。水回り融雪でお困りの事が御座いましたら些細な事でもお声を掛けて下さいね。



「シニア向け新市場に 地域発で何ができるか」

日経B P ヒット総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

過去の事例に鑑みて、2020年の東京オリンピックの後には、景気はおそらく足踏みするだろうと予想されています。そんな中でも確実に市場が拡大すると見込まれているのが、シニア向け市場です。団塊世代の中心である1945年生まれの、2020年には75歳を迎えます。この世代はいわゆる同級生が約220万人います。2016年の新生児が100万人を割り込んだことを考えると、その市場規模の大きさが分かります。

医療や介護の分野はもちろんですが、衣食住の全てのシーンで、これまでにない新たなシニア向けの需要が生まれていくのだと思います。食品関係なら、食べやすいもの、塩分の少ないもの、少量でバランス良く栄養が取れるものが求められるでしょう。東京都の神楽坂にシニア向けを意識したラーメンを提供する店があります。薄味でだしのかいたラーメンで、脂が少なく、麺の量も少なめになっています。そうめんの麺を使つてつくる「にゅうめん」のラーメン版といったあっさりした食べ物です。料理をつくったりご飯を炊いたりするのが面倒なシニアに人気を博しています。シニアが手軽に

行ける外食の市場は、ファミリレストランなどがさまざまなメニューやサービスを競っています。

現在、私が注目している分野は、外食と家庭料理(内食)の間に位置する、いわゆる中食と呼ばれる分野です。中食は、総菜や弁当を買って家で食べることを指しますが、ここに地域発の加工食品や果物、スイーツなどを展開できると私は考えています。その期待のジャンルにおいて有望なものの中に、パンがあります。

先日、岡山県の総社市を訪ねました。同市では、商工会議所が中心になって市内の10店舗ほどと協力し、「パンわーど総社」と銘打ってパンで地域おこしを目指す取り組みを展開しています。実際に平日の昼間に3店ほど訪ねてみたのですが、来店客に高齢者が多いことに驚きました。確かに学生や勤労者は行かない時間帯でしたが、そもそもニーズがなければ高齢者はお店には行きません。

パンの中からあれこれ楽しそうに選んでいるおじいちゃんやおばあちゃんを見てみると、もつとシニアにフォーカスしたパン製品があってもいいのではないかと感じました。年齢が進むと唾液の量が少なくなりやすから、あまりパサパサしたものは苦手になります。一方で、グルテンが多すぎてもつちりすぎていると喉に詰まらせるリスクも出てきます。そう考えると、シニアが食べやすいパンは、生地からシニア向けにチューンアップしてつくられる必要があります。栄養バランスもわかりやすく。団塊世代は、実は舶来好きの世代でもあります。ファッションや音楽などの文化面でも、米国や欧州に対する憧れの中で価値観が形成されていきました。また、戦後の学校給食が全国的に広がった恩恵を受けた最初の世代でもあります。このような団塊世代を中心とするシニア市場に対してどのような新しい価値を提示できるか、地域発の商品開発の大きなテーマだと思います。

渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ

日経B P 社 日経B P ヒット総合研究所上席研究員。1986年、筑波大学大学院理工学修士課程修了。同年、日本経済新聞社入社。日経パソコン、日経ビジネス、日経トレンディなどIT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国各地の商工会議所などで地域振興や特産品開発のための講演・コンサルを実施。消費者起点のものづくりをテーマに地域発のヒット商品育成を支援している



「経営者の未来」と
「会社の安心」のために。

保険をくりと変える。



アクサ生命

redefining / standards

会社を守りながら、ご勇退後のセカンドライフを
より豊かなものにするために。

アクサの
企業
経営

サポート
シリーズ

98定期付終身保険

98歳満了非更新型定期保険特約付無配当終身保険

アクサの「企業経営」サポートシリーズ 98定期付終身保険は、
一生涯保障の無配当終身保険に98歳満了の非更新型定期保険特約を付加することにより、
大きな保障を長期にわたって準備できる保険です。

<p>万一の事態から 会社を守る。</p>	<p>◎事業保障資金 経営者に万一のことがあった場合に、会社を守るために必要な資金としてご活用いただけます。</p> <p>◎死亡退職金・弔慰金 ご遺族の生活資金や相続税の納税資金として活用できます。</p> <p>◎不測の事態に備える資金 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を急な資金ニーズにご活用いただくことが可能です。所定の条件を満たせば、保障はそのままにして資金を調達できる「契約者貸付制度」がご利用いただけます。</p>
<p>経営者の 未来を支える。</p>	<p>◎役員退職慰労金の準備 ※解約されると以後の保障はなくなります。 解約時払いもどし金を役員退職慰労金の財源としてご活用いただけます。</p> <p>◎払済終身保険への変更 ご契約者を経営者個人へ変更することで、経営者ご自身のための保障にすることができます。その後は、保険料のご負担なく保障を継続することができます。 ※払済終身保険へ変更をされた場合、保険金額は変更前より小さくなります。</p> <p>◎年金でお受取りの場合 払済終身保険へ変更後、年金払移行特約を付加することにより、一生涯の保障に代えて年金として受取ることもできます。 ※年金払移行した場合、移行した部分の死亡・高度障害保障はなくなります。</p>

●アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

●本商品をご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

<引受保険会社>アクサ生命保険株式会社 〒108-8020 東京都港区白金1-17-3 TEL 03-6737-7777(代表) <http://www.axa.co.jp/life/>

<お問合せ先>長野支社北信営業所中野分室 〒383-0022 中野市中央1丁目9-16 ぶくろやビル2F TEL 0269-23-0987 FAX 0269-23-3142

AXA-A1-1302-0338/9F7

商工会議所集団扱自動車保険

取扱損保会社
(50音順)

あいおいニッセイ同和損害保険(株)・(株)損害保険ジャパン
富士火災海上保険(株)・三井住友海上火災保険(株)

信州中野商工会議所

平成30年

中野市経済新春賀詞交歓会

と き 平成30年1月11日(木) 17:00～ 受付16:30～

と ころ アップルシティーなかの (中野市吉田519 ☎26-1122)

その他 会場のアップルシティーなかのへ来られる際は各自でお願いいたします。また、お帰りの際につきましては、中野駅・商工会議所までマイクロバスを手配しておりますのでご利用ください。

申込要領

参加費 4,000円(1人)
対象 信州中野商工会議所 会員
信濃中野法人会 会員
経済団体等関係者
申込締切 平成29年12月22日(金)
申込方法 商工会議所窓口にて会費を添えてお申込み下さい



事務局日誌 平成29年11月

- 1 水 北陸信越ブロック中小企業相談所長会議 (～2日)
女性会おごっそフェア反省会
YEG役員予定者会議、役員会
2 木 おごっそフェア部会長会議
6 月 日本政策金融公庫定例相談会
職業訓練法人中高職業訓練協会常任理事会
ひな市ポスター選考会
7 火 11月議員例会幹事会
広報委員会
中野市バラまつり実行委員会総会、実行委員会、慰労会
8 水 地域未来投資促進法基本計画策定に係る協議会
女性会ふれあい委員会役員会
平成29年度第2回小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会
9 木 11月正副会頭会議
イルミネーション関係者会議
11 土 えびす講 (～12日)
14 火 日本商工会議所 久貝常務理事との懇談
女性会若手後継者等育成事業講演会及び交流会
女性会役員会
YEGビジネス交流委員会
15 水 経営発達支援計画書提出
信濃中野税務署長納税表彰式
17 金 マル経審査会
信濃中野法人会第29回会員大会
18 土 平成29年関西「ふるさと信州中野会」総会
YEG出合い処ときめき亭
19 日 第147回日商簿記検定
20 月 第2回観光委員会
マルキ醤油
21 火 信州中野ふるさとアグリパーク事業幹事会
YEG予定者会議
24 金 中野祭り対策推進連絡協議会 えびす講反省会
11月議員例会
27 月 ロクジカフェ
29 水 県内商工会議所事務局長 県外研修 (～12/1)
女性会つながり委員会役員会
工業委員会 (おごっそフェア反省会)

商 工 会 議 所 情 報 板

日本政策金融公庫の定例相談日

来月は、平成30年1月15日(月) 午前10時～
(原則・毎月第1月曜日)
場所 当所 第2会議室

豊田出張所の開設

開設日 原則・毎週月・水・金の3日間
開設時間 午前10時から午後4時
ご用の方は、お電話で在室をご確認ください。
豊田出張所：中野市豊田支所2階
TEL/FAX 38-3044

感謝

本年も多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございました。新年も変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なっちょ合同会社社員一同



定 価：1部 50円(会員の購読料は会費に含まれています。)
発行所：信州中野商工会議所 長野県中野市中央1丁目7-2
TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007
発行人：池田 喜芳 編集人：市川 真一